

沖縄本島・名護市嘉陽で捕獲されたミシシippアカミミガメとクサガメ

谷口 真理・亀崎 直樹

654-0049 神戸市須磨区若宮町1-3-5 神戸市立須磨海浜水族園

Red eared slider turtle (*Trachemys scripta elegans*) and Chinese Pond Turtle (*Chinemys reevesii*) caught in Okinawa island, Nago.

By Mari TANIGUCHI and Naoki KAMEZAKI

Kobe-Suma aquarium, 1-3-5, Wakamiya, Suma, Kobe, 654-0049, Japan

2011年5月18日、沖縄本島の東部の名護市嘉陽地区の嘉陽川において、カメ捕獲用網による淡水カメ調査を行ったところ、ミシシippアカミミガメ*Trachemys scripta elegans*(以下、アカミミガメ)2個体、クサガメ*Chinemys reevesii* 1個体を捕獲した。アカミミガメはアメリカ合衆国イリノイ州からメキシコ湾に流れるミシシipp川流域に(Ernst et al.,1994)、また、クサガメは本州以南の日本列島と周辺の島々および朝鮮半島、中国東部、台湾に分布し(足田, 2002)、両種とも沖縄本島に本来分布しない外来種である。嘉陽川は川幅1.5m、周辺環境は畑に囲まれた人口数百名ほどの小さな集落を流れる川である。捕獲されたアカミミガメはすべて雌でそれぞれ腹甲長195.3mm, 197.2mm, クサガメは雌で腹甲長189.7mmであった(表1)。解剖により生殖腺の発達具合を確認したところ、3個体とも性的に成熟しており、アカミミガメ2個体においては輸卵管にそれぞれ15, 8個の卵を確認した(図1)。今回、確認されたアカミミガメの卵が有精卵か無精卵かは現在のところ不明だが、沖縄本島でアカミミガメが繁殖している可能性は高い。



図1. 2011年5月18日に沖縄本島・名護市嘉陽で捕獲されたミシシippアカミミガメから採取した生殖腺及び輸卵管内の卵

引用文献

- Ernst, C. H., Lovich, J. E. and Barbour, R. W. 1994. Turtle of the United States and Canada. Smithsonian institution Press, Smithsonian. p.297-316.
 足田努. 2002. 爬虫類の進化. 東京大学出版会, 東京. p199-219.

種	性別	背甲長 CL	背甲幅長 CW	腹甲長 PL	体重 BW	卵数
クサガメ	雌	218.3	140.1	189.7	1305	0
アカミミガメ	雌	215.6	162.0	195.3	1601	15
アカミミガメ	雌	216.0	158.8	197.2	1536	8

表1. 2011年5月18日に沖縄本島・名護市嘉陽で捕獲されたミシシippアカミミガメとクサガメのサイズと輸卵管内で確認された卵数